

第1回横浜市ホームレス自立支援施設指定管理者選定委員会議事録

1	日時	平成22年5月27日(木) 13:45~15:15
2	開催場所	横浜市寿福祉プラザ2階会議室
3	出席者	川崎委員、佐々木委員、佐藤委員、新保委員、須田委員(五十音順) (5人) 事務局(3人)
4	欠席者	なし(0人)
5	議題	(1) 委員長の選出 (2) 公募要項について (3) 指定管理者の選定プロセスについて
6	開催形態	一部公開(傍聴者0人)
7	決定事項	1 議題(1)について 新保委員を委員長に選任した。 2 議題(2)について 公募要項の確認を行った。 3 議題(3)について 今後の選定プロセスについて確認を行った。

議事

■挨拶

横山保護担当部長より挨拶を行った。

■趣旨説明

事務局より指定管理者制度の説明を行った。

■議題

(1) 委員長の選出

新保委員が委員長に選出された。

(2) 公募要項について

事務局からホームレス自立支援施設はまかぜの概要、運営実績、横浜市のホームレス対策の概要、ホームレスの実態に関する全国調査結果について説明を行った。

選定委員からは質問、意見は特になし

事務局から公募要項案、公募要綱様式案の説明を行う。

主な質問意見

- ・選定後の財務面を含めた評価はどのように行うことになっているのか。
→指定管理者が毎年自己評価を行い、その結果を公表するとともに、指定開始から2年をめぐりに外部の有識者による第三者評価を実施することとしている。
- ・ホームレスの自立の支援に関する特別措置法が10年間の時限立法のため、このままだと平成24年度で失効することになるが、その時にはどうするのか。
→法律がどうなるかわからないが、法が無いから必要が無いという訳ではないので、取組自体は続けていきたいと思っている。
- ・評価基準項目の職員配置計画について、利用者と直接接して支援する職員だけでなく、施設の運営を行う管理運営する職員の育成も大事ではないか。
→公募要項自体はそのままとし、評価をする際に利用者に直接接する職員のみではなく、管理運営する職員の育成についても着目し、評価することとした。
- ・指定管理者の自己評価に際し、管理職員の育成の部分も項目に入っているのか。
→現時点では自己評価の項目は詳細まで決まっていないため、実際に指定管理者が決まった際に詰めていくこととした。

議事

(3) 指定管理者の選定プロセスについて

事務局から選定プロセスについて説明を行った。

選定委員からは質問、意見は特になし

■その他

- ・第2回の選定委員会は8月中旬に行うこととし、事務局より各委員の日程の確認を行い決定をすることとした。
- ・第2回の選定委員会では、応募団体のプレゼンテーション、ヒアリングを行い、指定管理候補団体を選定するため、非公開で実施することとした。